

● モーション設定

「録画設定」→「自動録画設定」→「モーション設定」

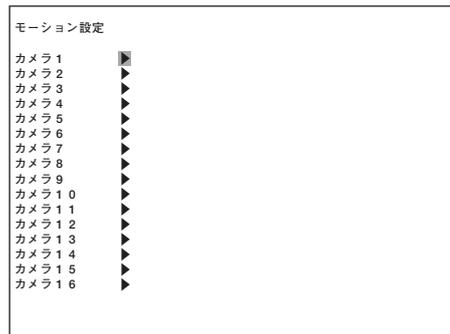
カメラごとにモーション設定ができます。範囲を設定して、映像の中の動きを自動的に検出することができます。

モーションを検出するとアラームイベント録画を開始します。

(P. 4-17「録画イベント設定」)

ご注意

- モーションは輝度変化と輪郭の移動で検出しています。暗い映像では輝度変化が小さくなるため、カメラの明るさに合わせた感度設定をしてください。また、ピントのぼやけた映像では検出しにくくなります。周囲が暗くなってもぼやけないようにピントを調整してください。
- モーション感度や映像の明暗によっては、動きを検出できない場合や、誤って検出する場合があります。この機能は、盗難、火災などを防止するための専用装置ではありません。万一発生した事故や損害に関して一切責任を負いかねます。

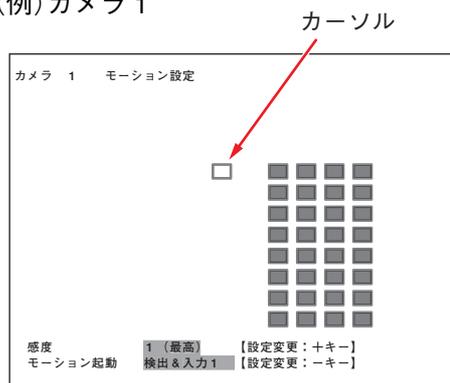


項目	選択		説明
モーション設定	16局	9局	各カメラごとにモーションの設定をします。
	カメラ1 ～カメラ16	カメラ1 ～カメラ9	

1 モーション設定画面で 、 キーでカーソルを設定したいカメラ番号に移動し、メニューキーを押す。選択したカメラのモーション設定画面が表示されます。

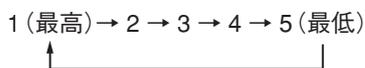
2 モーションを設定したい位置に 、、、 キーでカーソルを移動し、メニューキーを押す。
(モーション検出 ON：青、モーション検出 OFF：無)
メニューキーを押すごとに ON / OFF が反転します。
設定したエリアでモーション検出するとブロックの色が赤色に変わります。
広い範囲を設定したい場合は、手順1で設定した位置から対角の位置にカーソルを移動し、検索キーを押すと設定できます。広い範囲を解除したい場合も同様に行えます。
モーション検出するブロックの数は、256 モーションブロック(横16×縦16)です。

(例) カメラ1



※ 背景は各カメラのライブ映像です。

3 (+)キーを押す。
押すごとに感度の設定が変わります。



4 (一)キーを押す。

押すごとにモーションの設定が変わります。

検出 → 検出&入力1 → 検出&入力2 → …… → 検出&入力16

5 メニューキーを2秒以上押す。

設定保存の確認メッセージが表示されます。

6 ◀、▶ キーでカーソルを「はい」に移動し、メニューキーを押す。

モーション設定画面に戻ります。

項目	選択		説明
感度	1 (最高) ~ <u>3</u> ~ 5 (最低)		エリア全体のモーション検出の感度を設定します。 感度は5段階あり、感度1が最も高く感知します。
モーション起動	16局	9局	モーションを起動する方法を設定します。 検出：モーションを検出するとアラームイベント録画を開始します。 検出&入力1~16 (1~9)： アラーム入力端子に信号が入っているときにモーションを検出するとアラームイベント録画を開始します。
	検出/ 検出&入力1 ~ 検出&入力16	検出/ 検出&入力1 ~ 検出&入力9	

※ 下線部は、工場出荷時の設定です。

● 音声設定 (自動録画)

「録画設定」 → 「自動録画設定」 → 「音声」

自動録画時の音声をチャンネルごとに録音することができます。

音声設定	
	録音
CH1	<input checked="" type="checkbox"/>
CH2	<input type="checkbox"/>
CH3	<input type="checkbox"/>
CH4	<input type="checkbox"/>

項目	選択	説明
録音	する / <u>しない</u>	する : 自動録画時に音声を録音します。 しない : 自動録画時に音声を録音しません。

※ 下線部は、工場出荷時の設定です。